

# 屋根から落ちる

# 雪や氷に

# 気をつけて！



例年2月は気温の寒暖差が大きくなるため、氷のようになった屋根の雪が落ちて下敷きとなったり、屋根の雪下ろし作業中に転落するなどして、大きな怪我を負ったり、尊い命を落としてしまうなどの事故が発生しています。

特に今季は、湿った雪が多いため、屋根の雪は大きなかたまりとなっている場合があります。屋根のこう配が歩車道側に向いている建物の付近は、歩行者等にとって大変危険です。

落水雪や雪下ろし作業中の事故を防ぐためにも、次のことに注意しましょう。



## 屋根の雪・つららを早めに下ろしましょう

落水雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度程度の状況で発生しやすいという特徴があります。道路に面した屋根の雪や窓枠などの付着したつららを常に点検して、早めに下ろしましょう。

また、雪下ろしの作業は1人で行わず、見張りを置くなど軒下の歩行者や遊んでいる子どもに注意しましょう。

## 子どもを落水雪の危険がある場所で遊ばせないようにしましょう

屋根などからの落水雪の危険がある場所では、子どもを遊ばせないようにしましょう。もし、遊んでいる子どもを見かけたときは声を掛けて注意しましょう。



## 危険な軒下は通らないようにしましょう

落水雪の危険がある軒下などは通らないようにしましょう。



## 雪下ろしは転落防止用のロープなどを着用して行いましょう

雪下ろしの作業中に、雪とともに屋根から転落する事故が発生しています。雪下ろしをするときは、転落防止用のロープなどを確実に着用するなど、転落防止の対策をとりましょう。

### 《安平町指定給水装置工事事業者（町内事業者）の休止について》

安平町指定給水装置工事事業者である榎森本組（追分花園）が、1月10日より給水装置工事の事業休止となりましたのでお知らせします。

【安平町指定給水装置工事事業者について】安平町は給水装置工事の事業を行うものの申請に基づき、給水装置工事事業者の指定を行っています。

宅地内の漏水や給水管の凍結など給水装置の工事・修繕の際には、安平町の指定給水装置工事事業者へご依頼ください。